

令和5年度(2023年度)モニタリングシート

柏木小 学童保育所

施設名		柏木小 学童保育所											
視点	評価項目	6月			9月			12月			所管課 期末評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)
		所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)			
施設の管理・運営を安定して行うことができるか	定量的	職員配置(常勤数、非常勤数、加配数)・放課後児童支援員	B	配置職員及び放課後児童支援員は適正に配置されている。 B 問題なし	B		B	登所児童数に合わせた職員配置の確保に努めた。 B 問題なし					
		月報(学童保育状況報告書)・日報(育成日誌業務記録)を作成しているか	B	月報、日報は適切に作成している。また、法人独自のミーティングノートや職員同士で情報を共有する連絡ノートを作成し、担当業務の明確化、子ども達の詳細の状況を記録することで、全職員、全学童で情報を共有し保育につなげる取組みを行っている。 B 問題なし	B		B						
	定性的	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経理がされていること	B	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設し、資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られている。 【銀行口座の通帳の有無・独立した会計帳簿】 B 問題なし	B		B						
		収支計画が適正であること	B	給与の支出及び収支計画が適正に執行されているか 【給与規程・賞金台帳・事業計画書(収支計画)・事業報告書】 B 問題なし	B		B						
		管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	B	児童発達、アレルギーマネジメント等の研修や職員倫理をはじめとする資質向上を図るための人材育成研修が行われているか 【研修件名・内容】 B 問題なし	B	応急救護研修、保育実践研修など法人ブロック研修、法人全職員研修など計画的に実施している。また児童虐待防止研修「対象者に向けて」入職者研修や「集合研修」を行った。 B 問題なし	B		B	保育実践研修での事例検討を行った。 対象者に向けて「応急救護研修」や「集合研修」を行った。 B 問題なし			
		施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	B	事業者の経営状況が健全な状態であるか 【確認資料例・財務諸表・財務評価表】 B 問題なし	B	適正である。 B 問題なし	B		B				
施設の運営において公共性、公平性、公正性が図られているか	定量的	入退所等関係書類が滞りなく処理されているか	B	適切に処理されている。 B 問題なし	B		B						
		利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	B	開所日数、開所時間は守られている。 【日報、月報、事業報告書】 B 問題なし	B		B						
	定性的	施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか	A	職員による日常清掃をはじめ各種機器の保守点検が行われている。月に小学校内に移設して保育を開始したが、各種機器の点検に合わせたメンテナンスを行い、また職員数削減による備品の整理整頓が図られている。 B 問題なし	B	おやつ棚を作成、設置おやつ収納場所の整理整頓を実施。 B 問題なし	B	適切な保育環境が維持されている。 B 問題なし					
		備品の管理が適切に行われているか	B	備品の管理が適切に行われているか 【備品台帳・実地調査】 B 問題なし	B	適切に管理されている。 B 問題なし	B		B				
施設のサービス向上、利用者の増加等を図る方が図られているか	定量的	利用者の満足度3.0【利用者満足度調査】											
		放課後子ども教室運営団体と情報共有が図られ、放課後子ども教室への参加について柔軟に対応されているか	A	小学校内への移動に伴い、放課後子ども教室参加人数が増加している。また、放課後子ども教室の運営に携わると共に積極的に参加・交流を図っている。 B 問題なし	A		A	学童、放課後子ども教室、児童館で実施する「チャレンジキッズ」では、ポスター、工作、種別別の展示ブースを企画し、職員、保護者の交流を促しながら放課後時間における一体的な運営を実施している。また、法人が放課後子ども教室を運営している利点を活かし、職員間をはじめ運営団体の連携を図った情報共有の取組が図られていることを評価した。 B 放課後子ども教室の運営に携わると共に積極的に参加・交流を図っている。 B 問題なし					
	定性的	利用者からの苦情処理の体制がとれていること	B	苦情解決の体制(解決責任者の設置・受付担当者の設置)を整備し、利用者等からの相談及び苦情に適切に対応しているか 【マニュアル・相談、苦情をまとめた整理帳簿】 B 問題なし	B	玄関に「苦情受付担当者」について掲示し、迅速に対応している。 B 問題なし	B		B	玄関に「苦情受付担当者」について掲示し、迅速に対応している。 B 問題なし			
		利用者への周知・理解及び支援を深める取組を進めているか	A	保護者会、おたより、連絡帳やアプリを使い、保護者へ活動内容を定期的に伝える取組が図られている。保護者とのコミュニケーションを深める取組が図られている。 B 問題なし	B	「子どものために」をテーマに保護者会と積極的に関わり交流を深めている。 B 問題なし	B		B	保護者会、おたより、連絡帳やアプリを使い、保護者へ活動内容を定期的に伝えるなど保護者とのコミュニケーションを深める取組が適切に行われている。 B 子どものために」をテーマに保護者会と積極的に関わり交流を深めている。 B 問題なし			
		学童保育所と地域の交流を広げる取組がなされているか	B	学校、地域等の関係機関と連携し、特色ある行事を計画的に実施することで、保育活動の拡充・拡大を図っているか 【事業計画書・事業報告書・行事計画書・ヒアリング等】 B 問題なし	B	学校への情報提供・共有をはじめ、状況に応じて児童相談所、子ども家庭支援センターとの連携を図っている。 B 問題なし	A	学校への情報提供・共有をはじめ、状況に応じて児童相談所、子ども家庭支援センターとの連携を図っている。また、法人内でのスポーツ交流行事の実施や年少年対策地区委員会や地域防災訓練への参加など、他学童や地域団体と連携した活動を行っている。 B 子ども家庭支援センターとの情報共有や児童館との共催行事などに取り組んだ。 B 問題なし					
個人情報保護管理及び危機管理が図られているか	定性的	個人情報の取り扱いが適切であること	B	個人情報の保管等適切な管理のための必要な措置が講じられているか 【保管庫の施錠、マニュアルの整備、情報セキュリティの遵守】 B 問題なし	B	個人情報は書類に鍵をかけて保管している。 B 問題なし	B		B	個人情報は書類に鍵をかけて保管している。 B 問題なし			
		緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制がとれていること	B	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか 【保険証券】 B 問題なし	B	万が一の事故や災害に備え、適切な対応が出来るようマニュアル類や連絡体制を整えている。 B 問題なし	B		B				
施設全体の評価	定量的	年間行事が事業計画どおり実施されているか【行事計画書、行事参加者名簿】	B	計画どおり実施されている。 B 問題なし	A		A	計画どおり実施されている行事に加え企業による体験教室の実施(放課後子ども教室も合同実施)、平和教育の実施など追加で実施されている。 B 問題なし					
		防災訓練等(地震、火災、不審者、交通ルール等)は事業計画どおり実施されているか	B	交通安全教室、防災教育など計画的に実施されている。 B 問題なし	A		A	計画的に毎月1回の防災教育を実施。夏季は「水難事故について」を実施した。計画外で8月に競争体験報告会の平和教育を実施するなど時季に応じた内容の講話・講習を行っている。 B 秋の交通安全教室、「防災教育(毎月実施)」を行った。 B 問題なし					
施設全体の評価	定性的	個人情報の取り扱いが適切であること	B	個人情報の保管等適切な管理のための必要な措置が講じられているか 【保管庫の施錠、マニュアルの整備、情報セキュリティの遵守】 B 問題なし	B	個人情報は書類に鍵をかけて保管している。 B 問題なし	B		B	個人情報は書類に鍵をかけて保管している。 B 問題なし			
施設全体の評価	定性的	緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制がとれていること	B	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか 【保険証券】 B 問題なし	B	万が一の事故や災害に備え、適切な対応が出来るようマニュアル類や連絡体制を整えている。 B 問題なし	B		B				
施設全体の評価	定性的	事故報告等の収集した事例について、職員の参画のもと発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討実施する等の取組が行われているか【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B	事故事件や事故事例を基に発生原因の検証や、対応策について職員間で話し合いを行って実施している。また事故を未然に防ぐため、ミーティング時に職員間で安全対策・再発防止に向けた意識啓発に取り組んでいる。 B 問題なし	B	毎日ミーティング時に事故に繋がりがちな「ヒヤリハット」を職員間で報告し合い、子どもたちへも声かけを実施。全体で安全対策委員会を組織し、情報収集と全体への周知を実施。 B 問題なし	B		B	毎日ミーティング時に事故に繋がりがちな「ヒヤリハット」を職員間で報告し合い、子どもたちへも声かけを実施。全体で安全対策委員会を組織し、情報収集と全体への周知を実施。 B 問題なし			
施設全体の評価	定量的	利用者満足度											
施設全体の評価	定性的	施設全体の評価											

期末総合評価	
所管課コメント	